

8月1日午後2時開演 入場料無料



竹田 弘樹



寺門 貢



サラバンラマ



オリギルマ



シベリアの大地の音を音楽に
ハトラエフ夫妻



→パンチャラマ



→金子竜太郎



サハ共和国青少年太鼓集団「テティム」



キスタンのカルナイ

アジアの単管ラッパ(ウスベ

トランペットの起源とされる

←卒業生ユニット「打縁」

一之 ↓愛川高校和太鼓部

→ジャズトランペッター唐口



中津川弁財天第6回音楽祭

アジア・シルクロード音楽フェスティバルー笛と太鼓の祭典

日時:2015年8月1日(土)

開場午後1時半 開演午後2時

場所:愛川町農村環境改善センター

チケット代金:無料 入場は申込順

申込方法は裏面参照

半原行き田代坂上バス停徒歩15分

問い合わせ先

NPOユーラシアンクラブ・愛川サライ

住所:愛川町中津6314-1

電話046-285-4895

FAX046-265-0167

090-3814-5322(大野達)

paf02266@nifty.ne.jp

主催:笛と太鼓の国際交流フェスティバル実行委員会(委員長 諏訪部勲)

共催:ロシア連邦サハ共和国青少年太鼓集団「テティム」

後援:神奈川県 まちづくりネットワーク愛川

協力:神奈川県立愛川高校/和太鼓部/卒業生ユニット「打縁」

国久頼子 棚沢太鼓保存会 中津川仙台下クラブ 愛川町自然観察会

春日台タウンカフェ イーグル・アフガン復興協会 モンゴル・フフ・クラブ

企画制作: NPO法人ユーラシアンクラブ・愛川サライ



愛川町の中津川の地下
洞窟から姿を現した
江ノ島妙音弁財天

「弁財天(弁才天)」の起源は北インドからヒマラヤ。ガンジス川とインダス川に沿って海に注ぐサラスヴァティ。東西二流が知られ、ガンジス川のサラスヴァティは、ヒンズー教や仏教の聖地サンガムで、ガンジス川とヤムナー川の合流点で湧出する、地上からは見えない地下の川と考えられている。これは地下水脈(洞窟)伝説を秘めた中津川が、厚木で相模川と小鮎川と三川合流するのを髣髴とさせる。弁才天(サラスヴァティ)は、「水神」、「音楽芸能の女神」、「子育て・学問」の女神としてインド、ネパール、中国、日本で有名。

↓ (地図) サハ共和国、ネパール、モンゴルと日本



ハトラエフ夫妻
オリギルマ・N

パンチャラマ

サラバンラマ

【中津川弁財天音楽祭一笛と太鼓の祭典ーアジア・シルクロード音楽フェスティバルの特色】

- ① 2010年から始まり、今年で6年目。ロシア連邦サハ共和国(トルコ系民族サハの国)の太鼓文化再生に協力し、愛川高校和太鼓部の武道場を借りて、元鼓童のトッププレイヤー金子竜太郎氏の指導を受けて継続。今年から年二回(春と夏)、10数人の青少年が来日し和太鼓研修が続いている。音楽祭は、研修成果の発表と地域の和太鼓団体との国際演奏交流を行う。
- ② アジアと日本の伝統音楽の基礎が、雅楽や祭り太鼓で知られるように「笛と太鼓」であることから、笛と太鼓の完成度の高いプロのミュージシャンの演奏も聴ける音楽祭を志向してきた。
- ③ サハ共和国が伝統音楽文化の復興に協力するだけでなく、日本の地域の祭り太鼓の振興にも取り組み、今年2月から6月にかけて、愛川高校和太鼓部卒業生ユニット「打縁」(代表綱島健司)が八菅神社への奉納太鼓(「八菅太鼓」)の復活に、60年ぶりに挑戦。成果を披露する。

アジア・シルクロード音楽フェスティバル入場券・寄付申込書

氏 名		同伴者お名前、人数	※振込先:相愛信用組合中津支店 普通012 8190 NPOユーラシアンクラブ 愛川サライ
◎チケット代金無料	大人__枚	小・中・高生 _____枚	※ 寄付をしなくても申込できます。どうぞお申し 込みください。・FAX: 046-265- 0167、paf02266@nifty.ne.jp
電話 ・ ファックス	()	メールアドレス	